

静岡市清水区感染症発生動向

2014年 29週

集計期間 7/14-20

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症														
咽頭結膜熱			1		2	2	2		1	1				9
溶連菌感染症					2		2			1		2		7
感染性胃腸炎		3	8	4	13	7	9	3	5	6	3	9		70
水痘			1	1			1			1				4
手足口病			2	2										4
伝染性紅斑						1	1	1	1	1				5
突発性発疹		6	2											8
百日咳														
ヘルパンギーナ		1	3	4		1		1						10
流行性耳下腺炎												1		1
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu														
小児科定点総数 118 増減 -20 前週比 85.5% 定点当たり 19.7														
病院:開業医 7:111 増減 0:-20														
内科Flu														
インフルエンザ総数 増減 0 前週比 ?% 定点当たり														
小児科:内科 0:0 増減 0:0														

総数118、前週の85.5%と減少です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比92%、定点当たり11.7と、やや減少です。

2位は、ヘルパンギーナ、前週比167%、定点当たり1.6とようやく流行の兆しです。

3位は、咽頭結膜熱、前週比39%、定点当たり1.5と半減以下です。

4位は、突発性発疹、前週比133%、定点当たり1.3。

5位に、溶連菌感染症、前週比43%、定点当たり1.2となりました。

以下は、全て、定点当たり1未満で少数ですが、

伝染性紅斑5名、水痘と手足口病が4名ずつです。

内科も含むインフルエンザ、8週続けて0です。

ヘルパンギーナが増えて来て、溶連菌と咽頭結膜熱は減少、伝染性紅斑がやや流行で、手足口病は、増えて来ません。

海の日過ぎて、梅雨も明け、集団生活も夏休みです。

このまま、穏やかに夏休みを過ごしたいものです。